学　び　舎（まなびや）

～清和台南小学校　学校通信　第2号～

平成28年5月2日

学び合う学校　～学校経営方針～

「自ら学び、心豊かにたくましく生きる子どもを育てる」という学校教育目標のもと、今年度は学校経営方針を『学び合う学校』としています。

この経営方針は、「子ども」「教職員」「保護者・地域」という三つの視点から、目指す学校像を位置付けています。

一つ目の「子ども」の視点では、

①子ども一人一人が主体的に学ぶ学校
②互いの違いを理解し仲間とともに学ぶ学校

5･6年生　児童会活動

を挙げています。子どもたちが自己実現や社会参画の意識など、「学び」の目的を自覚しながら、意欲的に学びに取り組むこと、そしてそれぞれの立場や意見の違いを認め合い、その違いによって自らの考えを深めていくことができる、そんな願いを込めています。

二つ目の視点、「教職員」としては、

①教職員一人一人が学びのモデルとなる学校
②互いの学びを交流し、チームとして支援し合える学校

子どもたちが充実した学びを展開するためには、何よりも私たち教職員が学びのモデルとなって、学び続ける姿勢と意欲を持たなければなりません。変動する社会の動きを敏感に察知しながらも、不易（ふえき）であるべき教育の根幹を大切にしていく必要があります。

4年生　社会見学

そして、三つ目の視点が「保護者・地域」の視点です。言うまでもなく、学校は保護者や地域の方々のご理解とご支援がなければ育っていきません。その視点として、

①保護者や地域の方々が教育活動を支援できる学校
②地域の教育財産を活用し、地域に根ざす学びの場としての学校

1･2年生　学校探検

の二点を挙げています。

以上の三つの視点を学校経営方針として、日常の学校生活の中でも見失うことのないよう、日々取り組んでまいりたいと考えています。

毎日の学校生活の様子を、ホームページでお知らせしております。ぜひ、ご覧ください。

学習活動に支援を　～参観授業～

４月22日（金）は今年度第１回目の授業参観日。年度始めとPTA役員決めということもあって、多くの保護者の方々にご来校いただきました。

参観授業と言って特別なことをするわけではありませんが、それでも、学級担任はもちろん、子どもたちも少し緊張気味でした。それでも、合間に授業を見学してまわった中では、どの学級も授業に集中して、しっかり発表していました。

保護者の方々にもたくさん来ていただきましたが、静かに見守っていただいたことで、子どもたちの集中度も高まっていたと思います。

授業後のPTA役員選につきましても保護者の方々にご協力いただき、PTA役員を決定することができました。本当にありがとうございました。

まずは…　体の健康から　～各種健康診断～

４月から５月にかけては健康診断や各種の検診が行われます。これは子どもたちの成長の様子を定期的に調べるとともに、学校保健安全法にも定義されている、法に基づく活動でもあります。

現在までのところ、「視力検査」「内科検診」「心臓検診」などが行われました。今年度より、「座高」と「ぎょう虫」の項目がなくなり、それに代わって新しく「運動器検診」が入りました。

これは学校保健安全法施行規則の一部が改正され、児童の健康診断項目に「四肢の状態」が加わったことによるものです。内容としては、「起立した時の両肩の高さ」「前屈時の背中の高さ」「しゃがみ込み」など、日常生活の中での観察等を基に診断されるものです。

５月以降、「歯科健診」や「耳鼻科検診」「眼科検診」「尿検査」等も実施されます。事前の連絡を十分にお読みいただき、円滑に実施できるよう、ご協力をお願いいたします。

また、視力検査などでは、低学年で視力が「C（0.3～0.6）」と判定された児童が増えている状況も見られます。生活状況にも十分注意して、必要に応じて適切な処置をお願いいたします。

各種検診の結果、病院への受診や日常生活での経過観察などのお知らせをいたします。必要がある場合には、かかりつけの医療機関等へ速やかに受診いただきますよう、重ねてお願いいたします。